

vol. 2

## 市町村訪問～天草市～

※3月には、パレア男女共同参画センターと熊本県男女共同参画センターはあわいと連携し、国際女性デー「くまもとミモザ月間2024」にも参考を予定しています。

毎年2月17日を含む1週間を天草市男女共同参画週間に定めて、「天草つんでフェスティ」を開催しています。今年は、肥薩おれんじ鉄道初の女性社長・古森美津代さんが「オレンジの夢とともに天草から始まる」をテーマに講演し、大好評でした。

平成23年に、県内3つ目の男女共同参画センターとして誕生した天草市男女共同参画センター。令和5年には第4次天草市男女共同参画計画を策定し、さまざまな事業を行っています。「第4次計画を策定するに当たって行ったアンケートによる」と、固定的役割分担意識を否定する市民の割合は8割近くになったものの、いまだ男女の平等感は2割程度という結果でした。また天草市では、審議会における女性の割合が25%と他の市町村と比べて低いのが課題となっています」と担当の園田さん。このため、市政だより8月号では、「アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)」を特集。さらに12月に開催した「令和5年度ステップアップセミナー」では、「みんなでパワーアップ“大作戦”と題して、女性の人材育成、ネットワークづくりを通して天草が元気になるための連続セミナーを開催しました。

毎年2月17日を含む1週間を天草市男女共同参画週間に定めて、「天草つんでフェスティ」を開催しています。今年は、肥薩おれんじ鉄道初の女性社長・古森美津代さんが「オレンジの夢とともに天草から始まる」をテーマに講演し、大好評でした。



「多様性を認め合い、誰もが安心して個性と能力を發揮できるまち」を目指して  
男女の不平等感をなくすことが課題  
2回目は、天草市男女共同参画センターをご紹介します。

男女の不平等感をなくすことが課題

男女の不平等感をなくすこと

# HiGO ROCKa Summit 2023 フォーラム&アワード

## しなやかに輝いて明日をひらく

女性の活躍の推進、男性の家庭・地域への参画を考えるフォーラム「HiGO ROCKa(ヒゴロッカ)サミット」を12月2日、くまもと県民交流館パレアで開きました(主催:熊本県・熊本県女性の社会参画加速化会議)。当日は、オンラインと合わせて373人が参加。漫画家・文筆家・画家のヤマザキマリさんを招き、講演「違いを楽しむとらわれない生き方」を実施したほか、蒲島郁夫知事ら3人で意見を交わしました。



漫画家・文筆家・画家 ヤマザキマリさん 東京造形大学客員教授。1967年東京生まれ。84年にイタリアに渡り、フィレンツエの国立アカデミア美術学院で美術史・油絵を専攻。2010年『テルマエ・ロマエ』で第3回マンガ大賞・第14回手塚治虫文化賞短編賞を受賞。17年イタリア共和国星勲章コメンダトーレ級章。

価値観の違いに触れることができ  
グローバル化」の第一歩

17歳でイタリアに単身で渡つて以来  
エジプトやポルトガル、アメリカなど  
を渡り歩き、豊かな国際経験を持つヤ  
マザキマリさん。県からのテーマ「海外  
と日本との生活を通じて感じたアンコ  
ンシャス・バイアス(無意識の思い込  
み)に対しては、色によって男女を区別  
する固定概念をイタリアと比較して紹  
介しました。「女性は赤色、男性は青色」  
という認識を持つ日本人が多いことを  
例に挙げ、「それがどこでも通用すると  
は限りません」ときつぱり。イタリア人  
の義母らは誤つて男湯に入つていたとか、  
ヨーロッパでは、赤色はナポレオンの  
ような勇ましさ、青色は聖母マリアの  
ような清廉さの象徴と認識している人  
が多いということです。物事は俯瞰し  
て見るとそういう思い込みが多く存  
在しているかもしれないと思つていたと  
たエピソードでした。

また、海外から来た人々との交流に  
ついて、TSMCの進出などによつて、  
よりグローバル化が進むと予想される  
熊本県民に対しても、「自分のそばにい  
る苦手な人と付き合えるようになるこ  
とが、国際的な交流や連携を促進する  
旅館の女湯で待ち合わせした日があつ  
たそうです。ヤマザキさんはのれんの  
色分けで分かるだろうと思つていたとか。  
義母らは誤つて男湯に入つていたとか、  
ヨーロッパでは、赤色はナポレオンの  
ような勇ましさ、青色は聖母マリアの  
ような清廉さの象徴と認識している人  
が多いということです。物事は俯瞰し  
て見るとそういう思い込みが多く存  
在しているかもしれないと思つていたと  
たエピソードでした。



(右から) 蒲島郁夫県知事、ヤマザキマリさん、株式会社ヒトコト代表村上美香さん

HiGO ROCKa Summit 2023  
授賞式が  
行われました！

男女共同参画社会の実現に向けて  
さまざまな挑戦を続ける人々の取り  
組みに対して、蒲島知事から表彰状  
を授与しました。



(右から) 山本雅子さん(八代商工会議所女性会会長)、田代佳織さん(gran mocco village代表)、高崎ひろみさん(天草漁協イルカ調査室調査員)、蒲島知事、齊藤輝代さん(朗読劇団「鶴の子」代表)、飯田真衣さん(株式会社アイシア代表取締役)※受賞者は6人。建川美徳さん(社会福祉法人湧水会さくらんば保育園園長)はご欠席

第一歩。価値観が異なる人のことを理解しようとする意識が重要です」と強調しました。参加者からの質問に対してヤマザキさんが回答すると、会場からどつと笑いが起る場面も。蒲島知事は「ヤマザキさんの『どうられない生き方』に比べると、これまで自分は、とらわれて生きてきたと感じました。しかし、相手に対する尊敬の気持ちをみんなが持つことは男女共同参画社会を築いて

後半は蒲島郁夫知事とパネリスト兼コーディネーターとして村上美香さんが加わり、トークセッションが開かれました。参加者からの質問に対してヤマザキさんが回答すると、会場からどつと笑いが起る場面も。蒲島知事は「ヤマザキさんの『どうられない生き方』に比べると、これまで自分は、とらわれて生きてきたと感じました。しかし、相手に対する尊敬の気持ちをみんなが持つことは男女共同参画社会を築いて

第一歩。価値観が異なる人のことを理解しようとする意識が重要です」と強調しました。参加者からの質問に対してヤマザキさんが回答すると、会場からどつと笑いが起る場面も。蒲島知事は「ヤマザキさんの『どうられない生き方』に比べると、これまで自分は、とらわれて生きてきたと感じました。しかし、相手に対する尊敬の気持ちをみんなが持つことは男女共同参画社会を築いて

今、輝いている人 今、挑戦し続けている人 “憧れびと”に話を聞こう！  
**「HiGO ROCKa Summit2023プレサミット」開催**

「HiGO ROCKa Summit 2023 フォーラム&アワード」の同日、パレアでは、大学生などの若年層を対象とした交流会「プレサミット」も開催されました(主催／熊本県、熊本県女性の社会参画加速化会議)。県内のさまざまな分野で活躍する5人の女性ロールモデルを招き、県内大学生24人が参加しました。パネルトークでは、ロールモデルによる多彩な経験や熊本に住み働く魅力が語られ、学生との意見交換会も行われました。

パネルトークの登壇者は、河津奈那さん(株式会社鶴屋百貨店人事部)、塩崎茉奈さん(株式会社アネシス経営戦略本部)、筑紫祐里奈さん(株式会社岩永組工事部)、林麻貴さん(株式会社RITAマークティングパートナーズ代表取締役社長)、万田麻央さん(eスポーツ施設「うきのは」運営・コミュニケーションマネージャー)の5人。今の仕事を選択したきっかけや描いてきたキャリアビジョンなどが話されました。

その後、5つのグループに分かれて行われた意見交換会では、学生が各パネリストに学生の頃の取り組みや休日の過ごし方などについて直接質問。学生からは、「地元熊本

で働く魅力を感じた」「仕事に対して漠然と不安を抱えていたが、やるべきことが見えた」などの声が聞かれました。パネリストからも「自分が楽しめること」を大切に、自分の人生が輝くような選択をしてほしいなどのエールが送られました。



ユーチューブチャンネル  
「KUMAROMOくまもと女性ロールモデル」公開中  
熊本のさまざまなジャンルで活躍する5人の女性が、  
熊本での働き方や暮らし方、魅力などを紹介します。  
動画はこちら▶